

今回は… <sup>さいぐう</sup>【齋宮】に関する図書をご紹介します

齋宮とは… 古代・中世において代々の天皇の即位ごとに、天照大神の御杖代(みつえしろ)として伊勢に派遣された齋王と、その宮殿官衙施設をいう。〈いつきのみや〉ともいった。

『世界大百科事典』11巻(平凡社) p23“齋宮”の項より

◆『神に仕える皇女たち-齋王への誘い-』(原 槿子/著 新典社) 請求記号 L/175.8/ハ

「齋王」とはどんな人物で、どのような人生を過ごしたのでしょうか？  
歴史上の「齋王」を紹介しながら、わかりやすく説明しています。  
そして文学のなかで物語化された「齋王」や、架空の「齋王」についても言及しています。



◆『齋王研究の史的展開』(所 京子/著 勉誠出版) 請求記号 L/175.8/ト

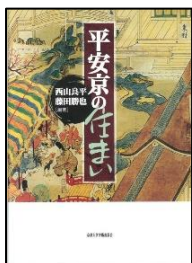


古代から中世まで、歴代の齋王たちの数奇な生涯を歴史資料だけでなく、和歌や物語といった文学資料から辿り、齋王の世界を解明します。

◆『齋宮の文学史』(本橋 裕美/著 翰林書房) 請求記号 L/910.23/モ

齋王や、その住まいなどとされる齋宮は、「伊勢物語」や「源氏物語」など、さまざまな文学作品に登場します。文学に現れる齋王を検証し、歴史学、宗教学からだけでは築けない、歴史と物語からみる齋宮の文学史を論じています。

◆『平安京の住まい』(西山 良平ほか/編著 京都大学学術出版会) 請求記号 L/210.36/へ



九世紀から十一世紀を対象に寝殿造や町家の成立を考察する論集です。  
建築史、庭園史、考古学、日本史などの、様々な分野の共同作業によって、平安京の住人のあり方を復元することを試んでいます。第一部では寝殿造と齋王邸跡について、第三部では齋宮邸宅の庭園について解説されています。

このほかにも、関連する図書を所蔵しています。  
京都コーナーには【平安京関連図書コーナー】もあります。  
貸出・閲覧や、調べ物のおてつだいをご希望のかたは、  
**中央図書館 2階・参考図書室へおこしください。**

